

我が郷土

11

November 2015 (平成27年)

No.1050

広報とうま



食育 木育 花育
心を育む



心を育む



「命」とは何でしょう

生きているから存在するもの
自分 他人 動物 植物…
かけがえのないもの
世界で一つだけの宝

命と向き合うことで
命は教えてくれます
生きとし生けるものにとって
大切なことを



特集



心を育む



食育
木育
花育





生きるためには食べなければならない
“いただきますすー！”

私たちは 植物や動物の大切な命をいただいている

食べる命を育て その命をいただく

「命」の尊さを知る 「食育」



食育

6月2日に開校した「田んぼの学校」が当麻町の食農教育施設です。

総面積1.9畝の圃場で、町内の子どもたちは田植え、収穫を行い、そのお米は自らが食べる学校給食に全量充てられます。

泥に足を取られながらの田植え、厳しい雨風や夏の猛暑に耐えながらもその身を伸ばす稲の姿を観察、そして腰の痛さに耐えながらたくさんのお米をつけた稲穂を大切に刈り取る。自ら育て、収穫したものを口にする喜びを与えるとともに、食べ物はいきなりお店に並ぶものではなく、育てる人がいて、その労苦をいただいていること、食という命をいただいていることを学びます。食事の時に発する言葉「いただきます！」の意味を、自らが行った農作業から実感するのです。

泥だらけになりながら農作業を行うことは、人は土とつながっており、太陽や土、水など自然の恵みを受けて生きていくこと、人も自然の一部である「こと」を伝えます。

圃場に併設された農舎内には、町産材を使用し、当麻中学校美術部員が製作したテーブルと椅子が並べられ、農業の学習に活用されています(詳しくは広報紙「我が郷土」2015年6月号5ページ参照)。また、農業の歴史



を知ること、昔の農機具や当麻農業の歴史年譜が展示されています。

さらに、バイオトイレを設置し、使用後のオガクズは作物の肥料として活用され、地域生態における資源循環を伝える教材となっています。

10月7日の収穫とともに行われたキタコブシの植樹。ランドマークとして植えられたものですが、その花言葉は「友愛」、「友情」。

いずれこの町を巣立っていく子どもたちにとって田んぼの学校での経験が、この町の出身であることの絆となり、当麻町が心のふるさとであってほしいという願いが込められています。

A close-up photograph of a tree trunk with rough, textured bark. A person wearing a red and white striped t-shirt and blue denim shorts is touching the tree with their right hand. Another person's hand is visible at the bottom, also touching the tree. The background is a blurred green forest.

凜として立つ樹木は

命の力が脈打っている

風雪に耐え 緑を生い茂らせ

花を咲かせ 実を結ぶ

木に触れ 木と共に生きる

「命」の温もりを感じる 「木育」

木育

当麻山にある遊歩道を整備し、9月26日にオープンした「くるみなの散歩道」は、木育拠点の一つです。

市街地からさほど離れていない当麻山のメリットを生かしたこの場所。登山用の服装に身を固め、人里離れた山まで赴かなくても、気軽に森林浴を楽しみ、自然に触れることができます。

約3キロの散策路には、手を伸ばせば触れることができる距離に樹木や植物が広がっています。樹木には、その名称や特徴、用途が表記されたプレートがかけられ、一本一本が違う命であることを教えてくれます。

両手を広げても届かないほど太く、空高く見上げる樹木には力強さがあります。また、長年生き続けてきた木肌には苔が生え、生物が生活を営む姿は、その力強い生命を分け与えている優しさも伝わります。

落ち葉を踏みしめる音、鳥のさえずりに耳を傾け、時にはベンチに腰掛け森の静かさを楽しむ。厳しい自然環境の中で生きてきた木々は、訪れる人を温かく包み込みます。



旧公営住宅跡地(町6西4)に、平成28年3月完成予定の木育推進拠点施設。町の面積の65%を森林が占める当麻町が、その豊富な資源を活用し、地材の推進や人材育成の場として活用するものです。

延べ約1150㎡におよぶ施設は、構造材に100%町産材が使用されるほか、木製の家具などが配置され、木の香りと温もりに包まれた空間となります。

訪れる人に木材を身近に感じてもらうよう施設内にはさまざまなスペース

が設けられます。高度な木材加工機械設備を導入し、加工の様子をガラス越しに見学することのできる木工加工室。15角のカラマツ集成材の柱が立ち並び、ギャラリィや自由に木製遊具で遊ぶことのできるコーナーを有する木育広場。木工作品制作を体験できる木工体験室。

町産材に囲まれた空間の中で、当麻町で生まれ育った木を加工し、日常生活の中で活用されていく様子を目の当たりにする。自然の恵みに感謝し、命の大切さを学ぶ場です。



花が可憐に咲くのは 命があるから

命が花に彩りを与える

美しく咲き誇る花たちは 風に揺れ 命の唄をさえずる

人は癒され 笑みがこぼれる

「命」の優しさに触れる 「花育」



花育

8月1日に当麻山麓にオープンした「くるみなの庭」。100種類以上の花が咲き誇るこの場所が、当麻町の花育の拠点です。

コンセプトは「発見・冒険・体験・創造・好奇心」。木製のツリーハウスや、小高い丘の裾を通り抜ける「土のトンネル」、カレックスなど子どもが背丈ほどの植物が道を形成する「グラス迷路」など自然を生かした遊具は、子どもが自由な発想のもと、のびのびと遊ぶことができます。

美しい花や緑の中で遊ぶことは、豊かな感性を育てます。また、植物がそこに生育しているということが優しさや思いやりの心を育みます。

くるみなの庭には、実をつける植物も生育しています。自由に摘み取り、自然の実りを口にすることが出来ます。目で自然の美しさを感じ、耳で自然のささやきを聞き、肌で自然に触れ、口で自然を味わい、鼻で自然の香りを感じると、五感を最大限に生かして自然を感じる場なのです。



大人も、美しい景色の中で子どもが元気に走り回る姿に心癒され、時には童心に返り、共に遊ぶ。いつの間にか顔には笑みがこぼれ、大人も子どもも笑顔が溢れる場所となります。

「くるみなの庭」とはアイヌ語の「クル(人)」と「ミナ(笑う)」から付けられた名前。

訪れた人の「笑顔」が溢れる場所、そして「みんな(ミナ)が集まる(クル)」場所であってほしいという願いが込められています。生育する花や緑、配置された遊具だけではなく、訪れた人の笑顔も「くるみなの庭」の一部です。

笑うことは心に潤いを与えます。それも心を育てる「花育」です。





心を育む 
食育 木育 花育

心育

「命」の尊さを知る 食育
「命」の温もりを感じる 木育
「命」の優しさに触れる 花育

生命が輝き溢れる当麻町で
命を知り 命から学ぶ

このまちは
大切なことを教えてくれる

このまちに生まれ
育つことに誇りをもってほしい

ふるさとを愛する心を育む 心育

当麻町民のための

パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。
実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している
「ポテト無料パソコン講座」に、ぜひご参加ください。

年賀状の準備の季節になりました！②

毎年好評の
年賀状講座です！



ポテトのパソコン講座では毎年人気の「年賀状作成講座」の真っ最中です。WordやExcelなどお手持ちのソフトを利用した内容で講座を進めていますので、専用のソフトがなくても手軽に年賀状が作れます。例えば、Excelでは宛名を管理する「住所録」を作ったり、Wordは裏面のデザインや文字入れのほか、先に作成した「住所録」をハガキに印刷する方法を取り組みます。今回は年賀状を彩るイラストや写真を提供しているサイトをご紹介します。

郵便年賀.jp

<http://www.yubin-nenga.jp/index.html>



年賀状の
素材が
たくさん

キャノン 年賀状作成おたすけサイト

<http://cp.c-ij.com/jp/index.html>



テイスト別で
素材が
選べます

自分の年賀状に使いたい写真やイラストが見つかったら、「マイドキュメント」や「年賀状」等のフォルダを作って画像を保存してください。Wordでハガキサイズの画面を作成したあと、挿入してレイアウトします。

インターネットの検索サイトで、「年賀状 無料素材」「申(干支)フリー写真」等の言葉で検索をしても、たくさんのサイトが見つかります。ただし、著作権の扱いには注意してください。

特別
講座

年賀状 作成講座



講座は90分です

参加は要予約・定員10名のため

ポテトまで電話(22-0707)でお問い合わせください。

当麻講座(公民館まともーる)

▽11月17日(火) 午前Excel・午後Word

旭川講座(旭川ケーブルテレビ社屋)

▽11月12日(木) 午前Excel・午後Word

▽11月23日(月) 午前Word・午後Excel

愛別講座(愛別町役場)▽19日(木)

鷹栖講座(プラザクロス10)▽28日(土)

比布講座(比布町図書館)▽22日(日)



インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

平成27年度当麻町予算執行状況(平成27年 9月30日現在)

会計名		当初予算額	補正額	現行予算額	歳入		歳出	
					収入済額	収入率	支出済額	支出率
一般会計		57億 円	△6億4,776万 円	50億5,224万 円	23億9,204万6千円	47.3%	19億7,179万7千円	39.0%
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	10億5,480万 円	785万 円	10億5,265万 円	4億3,321万7千円	40.8%	4億6,423万 円	43.7%
	国民健康保険(医科診療施設勘定)	1億 560万 円	376万5千円	1億 936万5千円	3,931万9千円	36.0%	4,548万8千円	41.6%
	後期高齢者医療	1億1,290万 円	0円	1億1,290万 円	5,424万 円	48.0%	3,423万5千円	30.3%
	介護保険	9億7,190万 円	1,763万 円	9億8,953万 円	4億2,089万 円	42.5%	3億7,375万8千円	37.8%
	公共下水道事業	1億4,830万 円	0円	1億4,830万 円	9,247万3千円	62.4%	5,597万9千円	37.7%
合計		80億9,350万 円	△6億1,851万5千円	74億7,498万5千円	34億3,218万5千円	45.9%	29億4,548万7千円	39.4%

平成27年度当麻町水道事業会計歳入歳出執行状況

会計名		当初予算額	補正額	現行予算額	上半期収支金額 (4/1～9/30)	収支率
水道事業計	収益的収入	1億3,211万6千円	0円	1億3,211万6千円	6,293万9千円	47.6%
	収益的支出	1億2,919万8千円	0円	1億2,919万8千円	3,257万2千円	25.2%
	資本的収入	7,380万1千円	0円	7,380万1千円	352万 円	4.8%
	資本的支出	9,645万8千円	0円	9,645万8千円	4,658万8千円	48.3%

報告 平成27年度上半期町財政状況 「わがまちの家計簿」

まちの財政は、みなさんから納めていただいている町税や、国や道からの交付金などでまかなわれています。町では町民のみなさんに、まちの家計簿を知っていただくため財政状況を年2回公表しています。今回は、平成27年度上半期(4月1日から9月30日まで)の財政状況をお知らせします。

平成27年度当麻町一般会計歳入執行状況(平成27年 9月30日現在)

区分	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	22億3,149万6千円	16億7,601万5千円	75.1%
町債	6億4,189万6千円	0円	0.0%
町税	5億2,309万7千円	2億4,030万5千円	45.9%
道支出金	3億8,726万4千円	5,797万8千円	15.0%
国庫支出金	3億7,874万9千円	9,316万4千円	24.6%
その他	8億8,973万8千円	3億2,458万4千円	36.5%
歳入合計	50億5,224万 円	23億9,204万6千円	47.3%

平成27年度当麻町一般会計歳出執行状況(平成27年 9月30日現在)

区分	現行予算額	支出済額	支出率
総務費	11億4,899万7千円	5億1,242万 円	44.6%
公債費	4億9,644万8千円	2億5,006万8千円	50.4%
土木費	4億7,809万2千円	1億3,917万9千円	29.1%
民生費	11億4,584万7千円	4億1,384万4千円	36.1%
教育費	4億8,997万5千円	1億4,757万6千円	30.1%
農林業費	3億3,549万3千円	7,116万9千円	21.2%
衛生費	3億1,480万9千円	1億3,817万4千円	43.9%
消防費	2億2,903万4千円	9,265万5千円	40.5%
商工費	2億4,510万1千円	1億8,096万7千円	73.8%
議会費	4,899万6千円	2,574万5千円	52.5%
その他	1億1,944万8千円	0円	0.0%
歳出合計	50億5,224万 円	19億7,179万7千円	39.0%

※収入率、支出率および収支率は現行予算額に対するもの

©町財政に関するお問い合わせは総務企画課財政係(☎84-2111内線216・219)

Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館 (☎ 84 - 2 5 6 6)

ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/touma/>

- 休館日 毎週月曜日 / 年末年始 / 祝祭日 (11 / 3 を除く) 特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分 (木曜日は11時～19時)

冬が来る前に読んでみよう

本格的な冬のシーズンがいよいよ訪れます。そこで今回は、これからの季節に役立つ、冬にちなんだ本を紹介します。

食べ物では「季節の保存食」、「わが家で楽しむ特選手づくり食品」、「マスオさんの美味しい味噌づくり」、「決定版!漬物」、「村上昭子と杵島直美の漬物じょうず」といった保存食や漬物の本がこれからの季節に欠かせません。「何度でもつくりたい絶品鍋101レシピ」、「鍋の天下一品」、「いまどきのなべ」、「秘伝!大相撲ちゃんこレシピ」など見ているだけで温まりそうな鍋の数々が紹介されている本もあります。また「かぎ針で編む冬こもの」、「おしゃれ時間の手編み」、「手編みのソックス」など編み物の本や、「手作りキャンドルの本」、「革の技法」などは、新たなハンドクラフトの参考になります。

これから冬のスポーツに挑戦しようと考えている方には「Let's Ski スキーのいろは」、「女の子のためのはじめてのスノーボード」などがオススメです。本で予習、そして実践してみたいかがでしょうか。

「サザエさん」

Bookトリア

もとは昭和21年に連載開始された新聞の四コマ漫画で、その後、掲載誌を変えつつ、連載は昭和49年まで続き、話数は6,477回になります。

今では、日本中の誰もが知る国民的アニメであり、昭和44年から現在でも放送され続け、平成25年には世界でもっと長く放送しているテレビアニメとしてギネス認定されました。

なお、連載当初の舞台は作者の長谷川町子氏が当時住んでいた福岡県で、後に作者が東京都に移住してからは、舞台も東京都に変わっています。

在館本: 「サザエさん」1～45巻、「よりぬきサザエさん」、「磯野家の謎」、「サザエでございま～す!」、「サザエさんをさがして」

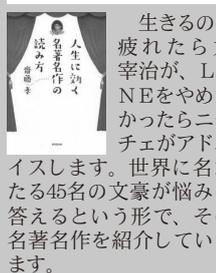
ピックアップ! 今月の3冊

スーツケースの半分は
近藤史恵



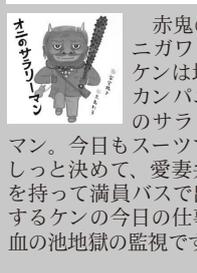
30歳を前にした真実が衝動買いした青いスーツケース。やがてそれは友人たちへバトンされ、世界を旅するうちに「幸運のスーツケース」と呼ばれるようになっていく。心がふわっと軽くなる幸せつなぐ物語。

人生に効く名著名作の読み方
齋藤 孝



生きるのに疲れたら太宰治が、LINEをやめたかったらニーチェがアドバイスします。世界に名だたる45名の文豪が悩みに答えるという形で、その名著名作を紹介していきます。

オニのサラリーマン
富安陽子



赤鬼のオニガワラ・ケンが地獄カンパニーのサラリーマン。今日もスーツでびしりと決めて、愛妻弁当を持って満員バスで出勤するケンの今日の仕事は血の池地獄の監視です。

新刊書

秋葉原先留交番ゆうれい付き	西條奈加
悪道 4	森村誠一
新しい十五匹のネズミのフライ	島田荘司
犬の掟	佐々木譲
うずら大名	島中恵
霧(ウラル)	桜木紫乃
Aではない君と	葉丸岳
終わった人	内館牧子
鍵の掛かった男	有栖川有栖
帰蝶	諸田玲子
きのうの影踏み	辻村深月
虚栄	久坂部羊
虚人の星	島田雅彦
ギリギリ	原田ひ香
草雲雀	葉室麟
嫌老社会を超えて	五木寛之
抗争	江上剛
ここは私たちのいない場所	白石一文
御用船帰還せず	相場英雄
左近 上・下	火坂雅志
消滅	恩田陸
蘇生	五十嵐貴久
闘う君の唄を	中山七里
怒鳴り癖	藤田宜永
となりのセレブたち	篠田節子
ふなふな船橋	吉本ばなな
プラージュ	誉田哲也
MILK	石田衣良
我が家のヒミツ	奥田英朗
和僞	楢周平

新刊児童図書

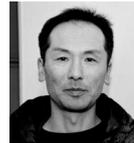
おこめようちえん	荻田澄子
真田十勇士 1	小前亮
すいせい	やまもとゆか
どうぶつえんはおおさわぎ	二宮由紀子
なぞかけえほん	入船亭扇里
ぶんたのはいたつやさん	つのだふみ
岬のマヨイガ	柏葉幸子
名作の中のお菓子物語	今田美奈子
もうぬげない	ヨシタケシンスケ
勇気の花がひらくとき	梯久美子

みんなの広場

リレーエッセー ⑩ 散歩道

「出会い」

天野 好博さん(4東2)



私は、生まれも育ちも当麻で、もう半世紀近く経ちます。今までの一番の出逢いは、今も続いているダンスで、ヒップホップが主体で色々イベントで踊っています。もう6年、サークルで活動していて、同時にサークルもできてから6年経ちます。その時から先生が、今もダンスを教えてくれています。ダンスの楽しさや体の使い方、ストレッチからの基礎的なレッスンと曲振りをレッスンしてもらっています。ただ何となくやってみようとやり始めたダンスでしたが、これがはまってしまい、やめられないです。一曲できた時の達成感もありますし、先生も前向きな方で、走り出したら止まらない感じですが、時にはやさしく、時には厳しくメリハリがあり、私も習ってる子供達も大好きです。

ステージイベントや舞台にも出さし

■ 次回の執筆者は畠山讓さん(中2)です。

てもらい、子供達共々、日々成長してきていてダンスの先生に出逢わなければ4年前の蟠龍隊の復活も無かったと思います。ちょうどダンスを始めてもなく、先生から「私は龍を使って舞台がしたい」と夢があり、祭りを見て「どうしてもやりたい、実現したい」と思ったことを聞いたとき、私も元蟠龍隊でしたので、元蟠龍隊の方々に連絡をとり、良い返事をもらい蟠龍隊再結成となり、4年前の3月舞台、8月の蟠龍まつりから3年ぶりに踊りました。新旧隊員の人々が集って、一つの隊ができた事は素晴らしいし、ダンスの先生には心から感謝しています。やはり人と人との出逢いで、こんなに人を動かし、人をやる気にさせるんだと思いますし、人間は努力すれば報われる事は本当にあると思いました。

よろこびかなしみ(敬称略)

(平成27年9月21日〜10月20日届け出分・町に住民登録のある方を掲載)

◆お誕生おめでとう(あかちゃん・住所・性別・父

または母)了承いたいた方のみ掲載

- ・前川 瑛人ちゃん(4西3・男・将一)
- ・佐藤 葵音ちゃん(3西3・女・貴彦)
- ◆お悔やみ申し上げます(了承いたいた方のみ掲載)
- ・川西 一弘さん(伊 1・82歳)
- ・田尾タツ子さん(6東4・99歳)
- ・小岩 義勝さん(5東4・78歳)
- ・河村 久子さん(3西3・90歳)
- ・久保アイ子さん(宇 2・88歳)
- ・坂本 清さん(中 6・76歳)
- ・木下 芳夫さん(6東4・92歳)

◆香典返しを廃して社協に

- ・原口 博巳さん(東 1) 5万円
 - ・川西 陽子さん(伊 1) 3万円
 - ・田尾 建一さん(伊 2) 3万円
 - ・久保 弘幸さん(宇 2) 1万円
 - ・木下ウメコさん(宇 1) 3万円
 - ◆社会福祉活動資金として社協に
 - ・当麻町歌謡連盟(西田正俊会長)1万円
 - ◆まちづくり寄附金(ふるさと納税)として町に(9月分)
- 306人のみなさんより寄附いただきました。

文壇

短歌や俳句、川柳を習ったばかりの方でも、ぜひご登壇ください。

俳句

醉客を見送る道は雨の月

木の実落ち水輪広ぐ池の面

幼な児が無心に踊る敬老会

白萩や橋のたもとの道しるべ

黄水仙今年最後と咲き保つ

立ちどまることも覚えて目を歩む

十五夜のまつり七草団子の湯気

ボウリング転がり倒れ大はしやぎ

総活躍総動員を思い出し

秋のそら トンボたくさんとんでいる

きれいだな にじがかかった わたりたい

秋の夜 外で聞こえる 虫の声

夜になり 前がみえない こわいなあ

秋の日の はっぱあそびは さいこうだ

ピカピカと 夜空にひかる お星さま

テストでね 百点とった いいきぶん

秋の空 青がいつばい きれいだな

ハチのすは 八チがいつばい あぶないよ

別府 別府 別府

収穫の秋の食育学習

旭川市内小学生が農業体験



旭川こめやの会主催の農業体験事業が9月25日、町5東2の圃場で行われました。

当麻農協、上川農業改良普及センター、町が協力して毎年行っているもので、春に田植え体験を行った旭川市立知新小5年26人が稲刈りを体験しました。

秋晴れのもと、子どもたちは指導を受けながら、自ら植えた稲を丁寧に刈り取っていました。

収穫の後は、カントリーエレベーターを見学。昼食には当麻のお米を使ったおにぎりを食べ、収穫の秋ならではの食育学習を体験しました。

親子で楽しい音楽会

当小ふれあいコンサート



9月27日、当麻小学校体育館で「親子ふれあいコンサート」が開催されました。同校PTAが毎年、日曜参観日に併せて開催しているもので、この日は旭川凌雲高校吹奏楽部が出演。会場内は立ち見ができるほどの盛況ぶりでした。

70人を超える部員の迫力ある演奏をはじめ、ダンスや合唱などバラエティーに富んだプログラムで、子どもたちも手拍子をしながらかんさつを楽しみました。

3年生最後の演奏

当中吹奏楽部演奏会



当麻中学校吹奏楽部による定期演奏会が9月27日、公民館まともーで開かれました。

アニメの主題歌や歌謡曲など、耳なじみのある曲をメインに演奏。また、劇に独自の味付けをした「吹奏楽劇」も行われ、楽しめるプログラムに場内は笑顔が溢れていました。

これまで部を牽引してきた3年生は、この日で部活動を引退。コンサート最後のには下級生から合唱や花束が贈られ、予期せぬプレゼントに涙を流していました。

赤色灯、交通安全啓発

パトライト運動実施



「交通事故死ゼロを目指す日」として設定されている9月30日、当麻町交通安全指導員会と警察がパトライト運動を道道当麻比布線と道道愛別当麻旭川線の交差点で実施しました。

平成23年3月10日より続いている町内での交通事故死ゼロの日はこの日で1666日を達成しました。今後、途切れることなく、いつまでも続くことを願い、赤色回転灯を点灯させながら約1時間にわたって啓発活動が行われました。

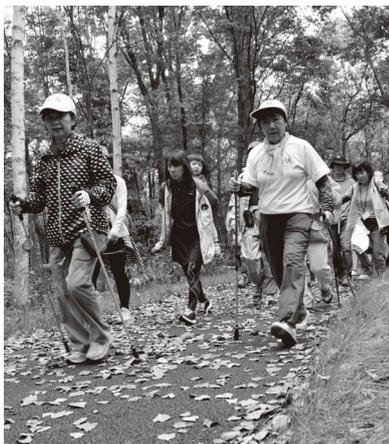
自然に囲まれ ウォーキング

くるみなの散歩道オープン

くるみなの森(当麻山)を1周することのできる約3キロのウォーキングコース『くるみなの散歩道』が9月26日にオープンし、約350人がウォーキングを楽しみました。

オープンイベントで、菊川健一町長は「とうま山は、当麻の宝。当麻町民の最も思い出のある場所です。そんな山を皆さんとともに、健康と平和社会に感謝をしながら歩いていきたいと思いません。ぜひ、この散歩道で四季の流れを感じて下さい」とあいさつしました。

その後、町長、町議会議員、体育協会副会長、町内の子どもたちによってテープカットが行われ、参加者が次々に散歩道へ足を踏み入れました。3キロは短いようで長く、登りと下りの坂道に、子ども



よりも大人の辛そうな表情が多く見受けられました。が、ゆったりとした時間の中、自然と触れ合い、友達と語り合い、爽やかな汗をかきながらウォーキングを楽しみました。

ウォーキングを終えた参加者へ、登山やキャンプ用品などのアウトドア商品を扱うモンベル社製のアクティブボトルがプレゼントされ、達成感とボトルのプレゼントに会場は多くの笑顔が溢れていました。

また、この日は日本を代表する旭川家具メーカー カンデイハウスの工場見学会が行われ、希望者が参加しました。



遂に収穫迎える

田んぼの学校『稲刈り』

10月7日、当麻町食農教育施設「田んぼの学校」で、町内の小中学生282人が稲刈りを行いました。

生徒たちは、ボランティアスタッフ指導のもと、6月に自らが植え、育った稲を一株一株、丁寧に収穫しました。はじめは使い慣れない鎌を片手に、難しそうな表情を見せる一面もありましたが、慣れてくると、どんどん作業を進める生徒たち。先生が休止をかけるほど素早く稲刈りをしていました。

収穫前に菊川健一町長は「私たちは、稲の大切な命をいただいています。給食でご飯を食べるたび



に、自分たちの田んぼで取れたお米をいただいているのだと思いきし、お米に対して感謝の気持ちを持ってくれたら嬉しいですよ」とあいさつしました。

また、この日は稲刈りを終えた中学2年生によって、農舎前の遊歩道約150mにわたりキタコブシが植樹されました。

この植樹の記念に、今年で発足45年目を迎える当麻ライオンズクラブが「キタコブシ並木」と記された記念碑を町へ贈呈しました。阿部真猛会長は、キタコブシが古来より花の咲き方によって、その年の五穀豊穡を占うものであることを説明。生徒たちは、田んぼの学校を見守るキタコブシを会員の指導のもと、木の向きや傾きに注意し丁寧に植えていました。



目標の達成には

努力が大切

当麻中学校生徒が職場体験学習

当麻中学校(松永博一校長)で10月14日、野菜ソムリエの資格を持ち、旭川市内で青果店を営む江刺誠治さんを講師に招き、職場体験学習の講話が行われました。

子どもたちが将来、社会的・職業的に自立するため、必要な能力や態度を育成する「キャリア教育」の一環として行われたもので、この日は2年生58人が受講。野菜ソムリエの中でも最高峰のシニア野菜ソムリエの資格を持つ江刺さんは、自らの職業を「大変だがやりがいのある仕事」とし、「一番の八百屋になるためにこれまでたくさん勉強をしてきました。ソムリエの資格を取得したのもそのためです。まず目標を持ち、その目標を達成するために行動し、努力することが大切です」と力強く語りかけました。

今回受講した生徒は10月30日、町内を始め旭川市内の事業所で実際に職業体験を行いました。



演芸で楽しく交通安全

交通安全町民集会開催



町民の交通安全意識を高めようと、町交通安全協会主催の交通安全町民集会・演芸の夕べが10月23日、町公民館ままとまーるで開かれ、多くの町民が集まりました。

2部に分けて行われた演芸では、町内の事務所や団体が歌や踊り、寸劇などを披露。交通安全にちなんだ内容にアレンジを加え、来場者の笑いを誘うなど、楽しく交通安全を啓発していました。

今年、町内交通事故死ゼロ1500日を達成した当麻町。来場者全員で「交通安全実践の誓い」を朗唱し、交通事故のない社会の実現に向け思いを新たにしていました。

新鮮野菜に

人々集う

第8回有機収穫祭

当麻町有機農業推進協議会と当麻町環境保全型農業生産者会議による第8回有機収穫祭が10月17日、農村環境改善センターで開かれました。

会場では、採れたての新鮮野菜やトマトジュースなどの加工品の販売、有機野菜の詰め放題、カレーライスの販売が行われました。

野菜の詰め放題には、多くの行列ができ、予想した重さの前後100gであれば無料となる企画も用意。4人が見事予想的中されました。



せ、一層の盛り上がりを見せていました。

また、10種類以上の有機野菜を自由にトッピングすることができ、カレーライスには、販売前から楽しみに待ち並ぶ姿も。会場は秋の味覚に満足気な表情を浮かべる来場者でにぎわっていました。



火事は悲しいもの

全道防火・防災作品
コンクールに当小児童が入賞

火災予防運動の一環として、北海道が小学校高学年および中学生を対象に毎年行う防火・防災作品コンクール。当麻小学校(五十嵐欣也校長)4年の村椿ほのかさんが作文小学生の部で北海道消防協会長賞を受賞しました。

近所で漏電が原因の火災が発生し、火事の原因が火だけではないことを知ったという実体験をもとに書いた作文は、応募総数205編の中から、見事本賞に選ばれました。

10月15日に当麻小学校校長室で、上川総合振興局 加納孝之地域政策部長より賞状を手渡された村椿さんは、「とてもうれしいです。火事は大事なものを全てを燃やしてしまう悲しいものなので、これからも火の元には気を付けたいです」と話しました。



ポスターで交通安全

「わたくしも交通安全運動」

当麻町交通安全協会主催「わたくしも交通安全運動」ポスターコンクール

●小学校中学年の部(小学3・4年生)
最優秀賞 山崎結愛(当小)



●小学校高学年の部(小学5・6年生)
最優秀賞 今井梨菜(当小)



●中学生の部
最優秀賞 齋田知夏



住民の安全安心を守る

当麻消防署救急車が更新

大雪消防組合当麻消防署の救急自動車が新しい車両に更新されました。平成16年に導入され約10年間にわたり住民の命を守ってきた車両からのバトンタッチ。当麻町の救急自動車としては5台目(高規格救急自動車は2台目)となります。信号機のある交差点で、緊急車両を優先的に走行させるための現場急行支援システム(FAST)を導入したほか、病人や負傷者を搬送するためのストレッチャーを更新。車両側面には夜間や暗い場所に対応するためLED屋外作業灯を装備するなど、最新の設備で住民のみなさんの安全安心を守ります。



とうまの“今”をいち早くみなさんに!

当麻町 Web



facebook
YouTube

当麻町ではインターネットを活用し、ホームページ・facebook(フェイスブック)・YouTube(ユーチューブ)でイベントの様子や町の話などを写真や動画で紹介。当麻町の「今」を発信しています! facebookは閲覧範囲の制限はありますが、アカウント登録がなくても、近況の更新情報を見ることができます。アカウントをお持ちの方は「いいね!」をクリックして、当麻町のPRにご協力ください!

なお、当麻町のWebサイトはインターネットに接続されているパソコン、スマートフォン、携帯電話からご覧いただけます。

- 当麻町ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp/>
- 当麻町公式フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>
- 当麻町ユーチューブ <http://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>



秋の味覚求め

大勢で賑わう

とうま新米・新そばまつり開催



当麻町収穫祭実行委員会(大泉清実行委員長)主催による「第10回とうま新米・新そばまつり」が10月4日、JR当麻駅前広場で開かれました。当日は気温も低く、あいにくの雨模様ながらも、秋の味覚を求め、約7500人が会場を訪れました。

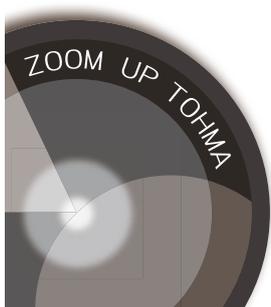
大泉清実行委員長は「今年も素晴らしいお米や野菜が収穫できました。パフォーマンスも数多く用意していますので、今日1日楽しんでみてください」とあいさつ。

会場には、当麻町をはじめ札幌市、雨竜町、幌加内町、新得町のそば打ち愛好家団体ら6店舗が出店。来場者は食べ比べをするなどを堪能しました。



また、当麻町産の新米で作ったおにぎりや愛別町のきのこ汁も用意され、秋の味覚を楽しみました。

会場中央広場では、当麻蟠龍太鼓、TADダンスサークル、旭川東高等学校ダンス同好会、陸上自衛隊が太鼓や踊りを披露。勇ましい太鼓演奏と雨に打たれながらも、会場を盛り上げようと笑顔を送られていました。



「夢は、努力でかなえる」 スキージャンプ 葛西紀明氏講演会



当麻町公民館文化事業実行委員会(門脇幸夫実行委員長)主催による「葛西紀明講演会」が9月28日、公民館ましまるで行われました。冬季五輪7大会連続最多出場、ワールドカップ最年長優勝に輝くなど、40歳を超えてもなお、世界で活躍する葛西選手。

「夢は、努力でかなえる」と題して行われた講演会では、難病を抱える妹と生活を支え苦労を掛けた母のため、金メダル獲得という目標に向かい競技に臨む姿勢や幼少期の貧しい生活、これまで経験した数多くの大舞台での秘話、上川町出身の元スキージャンプ選手原田雅彦さんとのユーモラスなエピソードなどを展開し、来場者約350人の笑いを誘いました。

また、大げから生まれた恐怖心

との戦いを振り返り、当時は恐怖で飛べなくなってしまう、克服するまで10年かかったことを告白。長きに渡るスランプを乗り越え、新たな強さを身につけるまでの道のりの中で、苦しい時期に力づけられた母親からの手紙も紹介しました。

この日は、町内のスポーツ少年団や部活動に加入している生徒も参加。「目標をしっかりと立て、努力をすれば結果はついてくる。負けない、諦めない気持ちが必要。リフレッシュも取り入れながら、頑張ってください」とエールを贈りました。

10年後には、札幌でオリンピックが開催される可能性があるとの見据えており「10回目のオリンピック出場と金メダルに向かって、まだまだ頑張ります！」と意気込みを見せてくれました。

※スランプ：実力が発揮できず、成績などが一時的に落ち込んでいる状態

※札幌冬季五輪：2014年11月末、札幌市の上田文雄市長が2026年冬季五輪招致を進める考えを正式表明。





■問い合わせ先 子育て支援センター「たち」☎84-5440・子育て総合センター内
 ※ご来園の際は、スポーツセンター又はテニスコート横の駐車場・駐輪場をご利用ください

○わくわく教室 午前9時30分から11時30分まで

開催日	内容
11月11日(水)	図書館へ行く(雨天決行)
11月18日(水)	サーキット
11月25日(水)	スタンプあそび(汚れても良い服装でお越しください)
12月2日(水)	クリスマス製作(汚れても良い服装でお越しください)
12月16日(水)	年賀状作り(汚れても良い服装でお越しください)

○よちよち教室(1歳児) 午前9時30分から11時30分まで

開催日	内容
11月13日(金)	シーツあそび
12月11日(金)	楽器あそび

○ましゅまる教室(0歳児) 午前10時から11時30分まで

開催日	内容
12月18日(金)	

○あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時から11時30分まで

開催日	開催日	開催日	開催日
11月16日(月)	12月7日(月)	12月14日(月)	12月21日(月)

○特別行事のお知らせ

開催日	内容
ベビーマッサージ 11月20日(金) 10時~11時30分	場所 子育て支援センター 講師 高橋麻実氏 持ち物 パスタオル1枚、オムツ、飲み物 定員 10組 託児 あり 締切り 11月13日(金)
クリスマスリース作り 11月30日(月) 9時30分~11時30分	場所 子育て支援センター 講師 花工房比呂 中島大智氏 参加費 1,200円(材料代) 持ち物 エプロン、ピンセット(あれば)、花切りバサミ、または枝切りバサミ 定員 20組 託児 あり 締切り 11月25日(水)
クリスマス会 12月9日(水) 9時30分~11時30分	場所 子育て支援センター 参加費 子ども1人100円(プレゼント代) 持ち物 飲み物 締切り 12月2日(水)

○絵本・DVDの貸し出し

開催日であればいつでも利用できます。午前9時から午後5時まで。(貸し出し期間は2週間までです。)
 ・絵本~1回5冊まで ・DVD~1回2枚まで

○子育て相談

開催日であればいつでも相談に応じます。午前9時から午後5時まで。
 ・来所相談 事前に電話をお願いします
 ・電話相談 ☎84-5440へお電話ください



①「地域づくり協議会の専門部会~相談支援部会」

■上川中部基幹相談支援センター
 (当麻町役場庁舎内 ☎84-7111
 FAX84-7333 Eメール: kitayon@potato.ne.jp)
 ■虐待防止センター専用電話 84-7222 (24時間対応)

上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会には、相談支援・就労支援・子ども支援・地域づくりの4つの専門部会があります。

各専門部会では、障がいのある人も安心して地域で暮らしていくために、地域の関係者が集まり、テーマごとにサービスや地域の協力体制などを協議しています。

『相談支援部会』では、身近な相談窓口をどのように充実させるのか、障がいのある方の困り事(例: 気楽に参加できる余暇活動の場がないこと、外出したいが移動手段がないなど)を解決するための協議をします。

今年度のテーマは、「文化活動の促進と障がい者への

理解啓発」のために効果的な取り組みをしようと、来年度に向けて「移動作品展」を企画することになりました。この作品展は、いろいろな場面で制作した作品を4町(当麻、比布、愛別、上川)で順次展示するという内容で、第2回目の部会で具体的な準備を進める予定です。どのような作品を展示するのか、だれに制作してもらうのか、どのように展示したらみなさんに鑑賞していただけるのか、日常の文化活動をどのように育てるのかなどを検討します。

移動作品展を実施する時は、広報やホームページなどをとおしてお知らせします。ぜひ、お近くの会場にお越しください。



リサイクルステーションは、次の注意事項を守りご利用ください。

- ・びん、缶、ペットボトル、紙パックなどの容器は必ず洗浄してください
 - ・びん、缶、ペットボトルのキャップは必ずはずしてください
 - ・ペットボトル類は 、発砲スチロール類は  のある物のみを出してください
 - ・食品トレイ、魚箱は必ず洗浄してください
 - ・紙類は種類ごとにしばって出してください
 - ・リサイクルステーションは資源ごみ専用です。他のごみは入れないでください
 - ・リサイクルステーション内の種類ごとの容器に入れてください
 - ・資源ごみを入れてきた袋などは持ち帰りください
- 皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ先

税務住民課環境生活係 (☎84-2 1 1 1 内線116)

リサイクルステーションの利用

これからは気温が下がり、水道管の凍結事故が発生する時期になります。

住宅の屋内外、冬季空き家および地区会館など水道を使用しない時は、凍結防止のため水抜き栓などで水道管の水抜きをしてください。

なお、凍結事故による水道料金や修理代金は全額自己負担となりますのでご注意ください。

●問い合わせ先

建設水道課水道係 (☎84-2 1 1 1 内線162)

水道管凍結注意

旭川弁護士会では、借金に関する悩みを気軽に相談できるように無料の電話相談会を開催します。

●期間 12月16日(水)～18日(金)

●時間 午前10時～午後6時

●問い合わせ・相談電話番号

旭川弁護士会 (☎51-9527)

相談

夏場の仕事などの動きや疲れから腰痛を感じている人が多いのではないのでしょうか。ですが、もうすぐ雪の季節が到来し、除雪が始まるシーズンです。除雪の時には、右記の腰痛対策で腰の負担を軽くして動作することが大切です。それでも起こる腰痛対策として、腸腰筋のストレッチを紹介したいと思います。

腸腰筋とは？

右記の図からもわかるように大腰筋と腸骨筋をまとめたものが腸腰筋です。

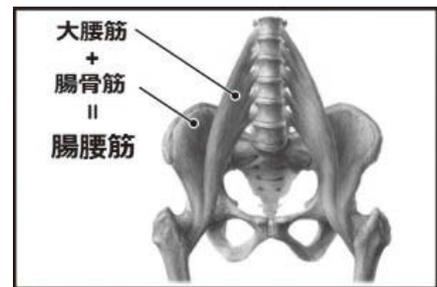
大腰筋：脊柱と大腿骨をつなぐ筋肉

腸骨筋：骨盤と大腿骨をつなぐ筋肉

主な役割は、股関節を曲げること。そして、骨盤を自然な位置にキープさせたり、背骨のS字カーブを保つ働きもあります。

腰を痛めずに除雪するためには…

- ①できるだけ腰を落とす
- ②体の近くで雪を持ち上げる
- ③1回の除雪量を少なくする
- ④雪を持ち上げる時には、おなかに力を入れて持ち上げる など



げんきの素

152

腰痛に即効性のある大腰筋ストレッチ

腸腰筋と腰痛の関係

腰痛は、腸腰筋が硬くなっていたり、かたまっただま縮んでいたりに発症します。

効果絶大！？腸腰筋ストレッチ



伸ばしたい下肢を後方にひいて、片足立ちになり、その状態から、へそを前方に突き出すようにする
※この時、上体や骨盤から前かがみにならないように注意する



両膝をたてて、あおむけで横になり、伸ばした方足の膝を両手で抱えるその後、反対側の足を真っすぐ伸ばしていく

《どちらのストレッチも呼吸は止めずに、自然な呼吸で10～30秒程度キープしましょう》

当麻町国民健康保険では、内臓脂肪の蓄積に起因する高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病を発見し、生活習慣の改善、病気の予防を目的とする「特定健康診査」を毎年実施しています。

平成27年度は「第2期当麻町国民健康保険特定健康診査等実施計画」に基づいて、受診率の目標値を50%に設定しています。対象となる40～74歳までの方には特定健康診査受診券を送付し健診受診の案内をしていますが、受診券の有効期限は来年3月末日までとなっていますので、まだ受診されていない方はご検討いただき積極的な受診をお願いします。また受診券がない方はお問い合わせください。

当麻町の受診状況

平成26年度の特定健康診査受診率は38.8%で、前年度に比べ1.4%増加しました。特に40歳代の受診率が大きく伸びています。若い時からの健康づくりを継続していきましょう。

間もなく除雪の時期となりますが、昨シーズンの降雪量は平年を下回り、除雪回数についても、26回と平年より少ない状況でした。

町では万全の除雪体制で冬期間の交通網を確保します。今月号では、そのあらましをお知らせします。

町が除雪する道路の総延長は、この冬224kmにもおよびます。このうち118kmを町が保有する除雪車両(除雪トラック3台、除雪ドーザ2台、グレーダー1台、ロータリー除雪車2台)により町の直営で行い、残りの106kmを民間業者に委託しています。

除雪には多額の経費がかかりますので、町では一定の目安を設け、必要に応じて除雪を行っています。その目安とは、

- ①新雪が10cm以上積もったとき
- ②降雪がなくとも強風により路面への吹き込みが激しいとき
- ③豪雪のため道路の幅員が狭くなり、拡幅が必要なとき
- ④しめり雪、降雨などにより路面状態が悪いとき
- ⑤わだちにより安全に通行できないとき
- ⑥その他、必要と判断したとき

以上のとおりとなっており、その作業の完了は、通勤、通学の時間帯までを目指しています。

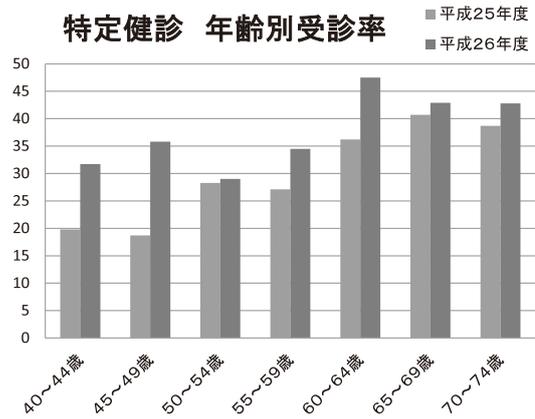
また、除雪以外にも、交通量の多い主要交差点や踏切を対象に焼き砂を散布し、路面の安全対策に努めています。

長い冬を安全で快適に過ごすためには、町民の皆さんの一人一人が冬の生活を送る上でのルールやマナーを守ることが必要です。

ルールとしてまず重要なのが夜間の路上駐車の問題です。たった1台でも車があると、その前後20mは除雪ができません。車乗り入れブロックなども除雪の妨げになりますので、支障のない場所に移動してくだ

特定健康診査

特定健康診査 年齢別受診率



●問い合わせ先

受診券、特定健康診査に関すること
健康福祉課保険医療係(☎84-2111内線132)
特定保健指導に関すること
健康福祉課健康推進係(☎84-2111内線141)

冬の暮らしを守る除雪

い。また、交通事故の原因になりますので、道路への雪出しはやめてください。

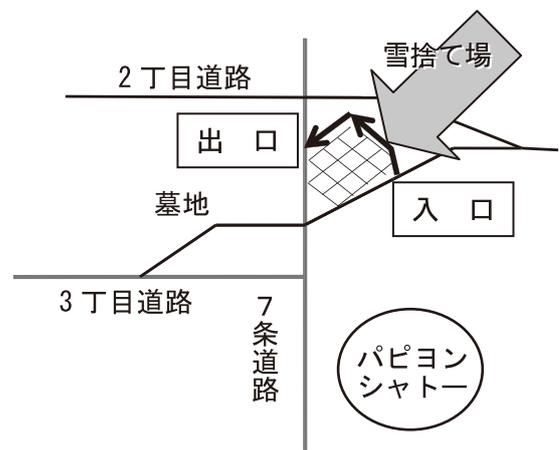
除雪の際は、各家庭の門口にどうしても雪の山ができてしまいます。門口に残った雪は、各家庭で取り除くようお願いいたします。また、融雪槽等設置助成事業で設置された融雪槽などは有効に活用されますようお願いいたします。

●問い合わせ先

《町道》建設水道課施設維持係
(☎84-2111内線151・152)
《道道》旭川建設管理部事業課(☎26-4461)
《国道》旭川道路事務所(☎61-0136)

雪捨て場のご利用方法

各家庭の雪を排出するときは、町の雪捨て場をご利用ください。なお、雪の中には、ごみなどが混入しないように注意してください。



道では、個人住民税の特別徴収(給与からの天引き)の推進を図るため、事業主のみなさんが、特別徴収の手続きをご利用しやすいように、道のホームページ上に、個人住民税の特別徴収に関する道内各市町村提出用の様式を掲載し、ダウンロードできるページを作成しました。次のホームページから該当する市町村の様式をダウンロードすることができますので、特別徴収の手続きにぜひご利用ください。※掲載されていない様式については、各市町村にお問い合わせください。

●上川総合振興局ダウンロードサイト <http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/ts/kzi/tokuchouyousiki.htm>

●ダウンロードできる様式

- ・個人住民税の普通徴収への切替理由書
- ・給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書
- ・納期の特例に関する承認申請書
- ・特別徴収への切替申請書
- ・特別徴収義務者の所在地・名称等変更届出書

●問い合わせ先

上川総合振興局地域政策部納税課(☎46-5937)

個人住民税の特別徴収

厚生労働省では、毎年11月を児童虐待防止推進月間と定め、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図っています。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題であり、児童虐待の発生の防止、早期発見には子育てに関わる全ての人が子どもの危険なサインを発見し、安全につなげていくことが重要です。

虐待の通告(相談)は匿名でも大丈夫です。通告の内容が結果的に間違っても責任を問われることはありませんので、次のような場合には通告(相談)をお願いします。

- ・虐待かなと感じた時
- ・虐待かどうか判断に迷う時
- ・子育てが辛くてつい子どもにあたってしまう
- ・近くに子育てに悩んでいる人がいる

●通告・問い合わせ先

児童相談所全国共通ダイヤル(☎189イチハヤク)

※お近くの児童相談所につながります

旭川児童相談所(☎23-8195)

健康福祉課福祉係

(☎84-2111 内線133・134・135)

ストップ! 児童虐待

里親とは 子どもは温かい家庭で愛され、大切に育てられることによって健やかに成長していきます。しかし、家庭のさまざまな事情により、どうしても家庭での養育を受けることができない子どももいます。

そのような子どもを自分の家庭に迎え入れ、親身になって、愛情と誠意をもって養育してくださる方を里親といいます。

里親になるには 子どもが好きで健康な明るい家庭であれば、どなたでも申し込むことができます。養育を委託する期間は、短期間から数年間となっています。里親になりたいと希望される方は、家族全員で話し合いの上、お近くの児童相談所に相談してください。申し込みは随時受け付けています。受け付け後に、ご家庭の状況調査・数日間の研修、認定・登録を経て、子どもの養育をお願いすることになります。

里親になったら 子どもの養育をお願いしている間は、子どもの養育費として、里親手当、生活費、学校教育費、医療費などが支給されます。何か困ったこと

あなたも里親になりませんか

があれば、児童相談所の職員が、いつでも相談に乗ります。

都合により、一時的に休みたいときは、休むことも可能です。また、里親同士お互いに助け合えるようにもなっています。

里親になるまでの手続き

- ①申込 児童相談所へ相談
- ②調査 児童相談所職員が面接やご家庭を訪問し、家庭状況を把握
- ③研修 基礎研修、認定前研修を受講
- ④認定 知事が社会福祉審議会の意見を聴き、里親としての適否を審査し認定
- ⑤登録 知事が認定した方を里親として登録
- ⑥委託 児童相談所で、子どもと里親の条件を考慮した上で委託

●問い合わせ先 旭川児童相談所(旭川市10条通11丁目 ☎23-8195)

インフルエンザの予防について

インフルエンザの最も確実な予防は流行前にワクチン接種を受けることです。ワクチンは接種してから実際に効果を発揮するまでに約2週間かかります。流行期間は12～3月なので11月中旬頃までには接種を終えておくことより効果的です。また、日常生活でできる予防方法は以下のとおりです。



- ①栄養と休養を十分取る。
- ②外出後の手洗い、うがい。
- ③適度な室内の温度、湿度を保つ。
- ④人ごみを避ける。
- ⑤マスクの着用。

大雪消防組合当麻消防署



2 つの給付金の申請期限

町では消費税の引き上げに伴い、所得の低い方や子育て世帯への負担の影響を緩和するための「臨時福祉給付金」、「子育て世帯臨時特例給付金」の支給申請を受け付けています。

対象になると思われる方には、既にご案内をしていますが、まだ申請がお済みでない方は申請期限の11月25日(水)までに申請手続きをしてください。

なお郵送による申請も受け付けています。その際には本人確認書類(免許証、保険証など)の写しや通帳の写しを添付して郵送してください。11月25日消印分まで有効となります。

申請期限を過ぎますと支給できなくなりますのでご注意ください。

●問い合わせ先 健康福祉課福祉係
(☎84-2 1 1 1 内線133・134・135)

住民基本台帳閲覧状況の公表

住民基本台帳法の規定に基づき、平成26年11月1日から平成27年10月31日までの閲覧状況を公表します。

●住民基本台帳閲覧状況

該当請求をした国または地方公共団体の名称	請求事由	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
防衛省自衛隊旭川地方協力本部	自衛官等募集	平成26年11月20日	平成11年4月2日～平成12年4月1日 生まれの男子
防衛省自衛隊旭川地方協力本部	自衛官等募集	平成27年10月20日	平成11年4月2日～平成13年4月1日 生まれの男子

●問い合わせ先
税務住民課戸籍年金係(☎84-2 1 1 1 内線113)

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

●支給要件 次のいずれかに該当する子どもについて、父または母がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

1. 父母が婚姻を解消した子ども
2. 父または母が死亡した子ども
3. 父または母が一定程度の障がいの状態にある子ども
4. 父または母の生死が明らかでない子ども
5. その他(父または母が1年以上遺棄している子ども、父または母が1年以上拘禁されている子ども、母が婚姻によらないで懐胎した子どもなど)

児童扶養手当の支給

●手当額(月額) 受給資格者(ひとり親家庭の父や母など)が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決められます。(平成27年4月から額が改定されています)

児童1人の場合：全部支給42,000円
一部支給41,990円～9,910円
児童2人以上の加算額：2人目5,000円、3人目以降1人につき3,000円

●申請に必要なもの 受給資格者および該当する子どもの戸籍謄本(抄本)や住民票が必要です。

●問い合わせ先
健康福祉課福祉係(☎84-2 1 1 1 内線135)

児童の福祉の増進を図るため、精神または身体に一定の障がい(政令で定める程度以上)のある20歳未満の児童を育てている人に支給されます。

●支給対象外となる児童

次のいずれかに該当する場合は、手当は支給されません。

- ・対象児童が障がいを支給事由とする公的年金を受けられるとき
- ・対象児童が児童福祉施設等に入所しているとき

●支給額(月額)・支給時期

手当額は障がいの状態により支給されます。ただし、所得制限額以上の所得があると支給されません。また、所得は申請者やその配偶者および同居等

特別児童扶養手当の支給

生計を同じくする扶養義務者のものを確認します。手当は、認定の場合、申請を受け付けた翌月分から支給対象となり、1年に3回、4月(12～3月分)、8月(4～7月分)、11月(8～11月分)に支給されます。

●障がい状態の支給額(児童1人につき)

- 1級(重度) 51,100円(月額)
 - 2級(中度) 34,030円(月額)
- (平成27年4月から額が改定されています)

●問い合わせ先
健康福祉課福祉係(☎84-2 1 1 1 内線135)

平成28年1月以降、社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)に基づいて、個人番号カードの交付が開始されます。これにより、住民基本台帳カードの交付は、平成27年12月28日で終了となります。12月末時点で住民基本台帳カードをお持ちの場合は、カード表面に記載されている有効期限日まで引き続き利用できます(電子証明書の有効期限は3年)。

●**住民基本台帳カードの申請** 住民基本台帳カードは、交付までに時間がかかることから、申請受付を11月30日で終了します。

●**電子証明書の登録・更新** 12月22日までに登録・更新した電子証明書は有効期間(3年)が終了するまで利用できます。

e-Taxを利用して確定申告を行う方

- ・電子証明書の有効期限が過ぎている、または申告前に切れてしまう場合は、12月22日までに電子証明書の更新が必要です(有効期限の3ヶ月前から更新できます)
- ・個人番号カードを申請する場合は、早期の申請手続きをお勧めします。平成28年1月から全国の個人番号カードを、地方公共団体情報システム機構において作成するため、申請が集中した場合、申告時期までに交付が間に合わないことも予想されますのでご注意ください。

●**個人番号カードと住民基本台帳カードの比較**

	個人番号カード	住民基本台帳カード
交付	平成28年1月から交付開始(申請は平成27年10月から)	平成27年12月28日で交付終了(申請は平成27年11月30日まで)
カード発行手数料	初回発行無料(再交付は800円)	500円
カード有効期間	10回目の誕生日まで ※未成年者は5回目の誕生日まで	発行日から10年
電子証明書	標準搭載(希望者は失効可能) 有効期間: 5回目の誕生日まで 発行手数料: 初回発行無料	希望者のみ搭載 有効期間: 発行日から3年 発行手数料: 500円

●**問い合わせ先** 税務住民課戸籍年金係
(☎84-2111内線112・113)

※電子証明書については 総務企画課庶務係
(☎84-2111内線212・213)

住民基本台帳カードの交付終了

10月1日から当麻町教育委員会の新たな教育委員長に、森脇幸司氏(5西4)が就任しました。

角谷真一氏から委員長を引き継いだ森脇新委員長。当麻町の教育、文化のさらなる向上のため職務に当たります。

また、新たな教育委員に羽根敏氏(中4)が就任しました。



森脇幸司氏



羽根敏氏

●**問い合わせ先** 教育委員会教育課学校教育係
(☎84-2111内線403・404・405)

任期満了による選挙管理委員の改選により、10月23日から当麻町選挙管理委員会委員長に貞森裕一氏(中4)が就任しました。

また委員長の職務代理者には塚田麗子氏(3西4)が選出され、今回新たに委員となった角谷壽保氏(中5)、澤田和久氏(4西3)とともに当麻町の適正な選挙執行の職務に当たります。



貞森裕一氏



塚田麗子氏



角谷壽保氏



澤田和久氏

●**問い合わせ先** 選挙管理委員会事務局
(☎84-2111内線212・213・214)

教育委員の紹介

選挙管理委員

11/10 12/19 マイタウン ダイアリー DIARY

日	Sunday	月	Monday	火	Tuesday	水	Wednesday	木	Thursday	金	Friday	土	Saturday
				10		11		12		13		14	
					・広報「我が郷土」発行日 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・ふれあいサロン開設日 ・医科診療所午後休診		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・5歳児健診 保セ 13:00～		
15		16		17		18		19		20		21	
・道民家庭の日 ・道民交通安全日		・声かけあいさつ運動の日		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・医科診療所午後休診 ・イチイ学園 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45		・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:45～13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30					
22		23		24		25		26		27		28	
		・当麻町交通安全日		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・心配ごと相談日 ・ふれあいサロン開設日 ・上・下水道使用料納入期限 ・医科診療所午後休診		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30				・少年ふるさと教室	
29		30		1		2		3		4		5	
・消防団合同訓練日		・町税第3期納期限 ・国民健康保険税第5期納期限 ・後期高齢者医療保険料第5期納期限 ・介護保険料(普通徴収)第5期納期限 ・公営住宅等使用料納入期限 ・当麻町心の教育講演会		・声かけあいさつ運動の日 ・歳末たすけあい運動 ・全国交通安全日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・医科診療所午後休診		・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:45～13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 ・乳児健診 保セ 13:00～ ・1歳6ヶ月児健診 保セ 14:30～ ・演劇「イシノマキにいた時間」				・幼稚園生活発表会	
6		7		8		9		10		11		12	
		・心配ごと相談日		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30		・ふれあいサロン開設日 ・医科診療所午後休診		・リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 ・3歳児健診 保セ 13:00～ ・子宮・乳がん検診 《対象地区＝中3・4・5、東、開明、緑郷、市8》					
13		14		15		16		17		18		19	
				・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・国民年金、厚生年金支払日		・医科診療所午後休診 ・イチイ学園 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45		・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:45～13:05					

※医科診療所受付時間(月・木曜日：午前8時30分～11時30分、午後1時～6時30分、火・金曜日：午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分、水曜日：午前8時30分～午前11時30分、土・日・祝祭日：休診)

※場所の表示は次のとおり省略しています。

保セ=保健福祉センター 当小=当麻小学校 宇小=宇園別小学校 柏・町=柏寿園・町営住宅横

(10月中火災出動)

月合計	1件
累計	1件

(10月中救急出動)

急病	22件(22人)
一般負傷	5件(4人)
交通	1件(1人)
その他	4件(4人)
月合計	32件(31人)
累計	263件(243人)

()内は搬送人員

火災・救急出動状況

交通事故状況(平成27年累計・10月末現在)

当麻町	発生件数	人身	0件
		物損	6件
	死者数		0人
	傷者数		3人
道内での死者数			151人

有料広告

すんだ空気、やさしい陽光。
緑ゆたかな当麻ですこやかに。

サービス付き高齢者向け住宅

サンケア・ホーム

入居者募集

パート職員も同時採用しています

- ◆資格/ヘルパー2級以上
資格の無い方も応相談下さい
- ◆勤務/24時間体制の内、
パートは4~8時間程度
- ◆休日/週休2日(シフトによります)
- ◆給与/月140,000円以上
(経験等考慮致します。)
パートは時給800円以上
- ◆待遇/社会保険完備・交通費規定支給
その他各種手当

まずはお気軽にお電話下さい。

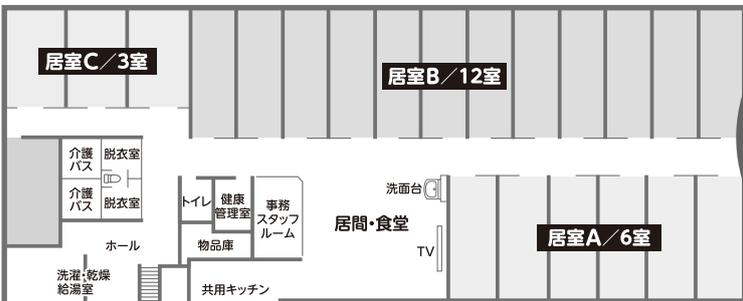


三方向から介護ができる
広々とした安心の浴室です→



施設のご案内

全室トイレ、洗面台、収納を完備。ナースコールやスプリンクラーも設置していますので安心の設備です。愛着のある家具なども持込可能で自由にレイアウトできます。

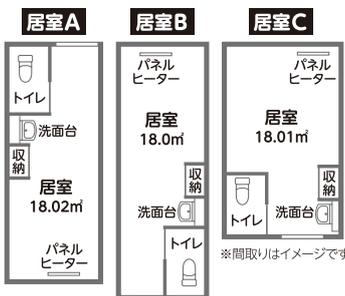


個室 全21室完備

環境に配慮した
オール電化施設

手すりはもちろん
ひじかけも完備!
ウォシュレット対応
なのでラクラク
全室省エネ設計の
LED照明です

全室
約11畳



ご利用料金

敷金/
家賃の2ヶ月分 56,000円

毎月の費用は
食事まで飲んで
最高 **9.2万円**
の明瞭料金

入居費用(月額)

家賃	28,000円
食費	40,000円
共益費(水道・光熱費・維持管理費)	18,000円
合計	86,000円
暖房費(10月~4月)	6,000円
総合計	92,000円

その他費用

- ・介護保険一部負担分
- ・おむつ代、洗濯洗剤
- ・病院への送迎及び付添費用
- ・外出行事費用、おやつ代

随時見学受付中!!

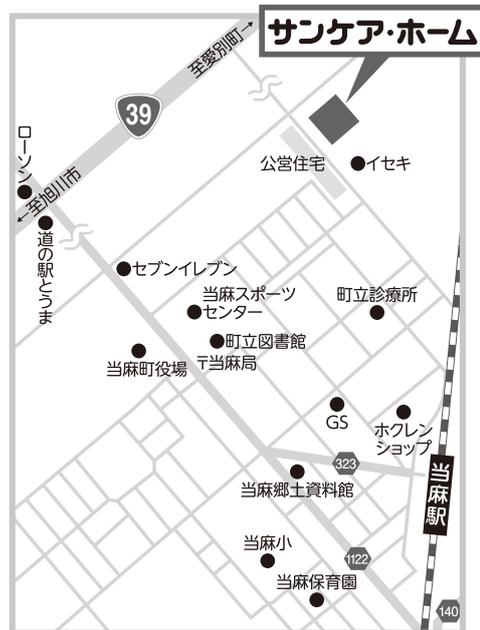
お気軽にご相談、お問い合わせ下さい。

サービス付き
高齢者向け住宅 **サンケア・ホーム**

上川郡当麻町5条東2丁目1-15
JR当麻駅より/車で5分・徒歩で15分



☎(0166)84-4588



■次号発行は12月21日(月)です

■発行/当麻町 ■編集/まちづくり推進課 ■通巻/1050号
 ☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883
 〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号
 ホームページアドレス <http://town.tohma.hokkaido.jp/>
 Eメールアドレス kouhou@town.tohma.hokkaido.jp
 フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>
 ユーチューブ <http://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>

本広報紙は古紙100%再生紙を使用しています

満1歳
おめでとう



前田 烈ちゃん
(3西3)



内海 晴仁ちゃん
(4東3)

今月の表紙写真「心を育む 食育 木育 花育」



食育、木育、花育
 このまちは大切なことを教えてくれる
 このまちに生まれ
 育つことに誇りをもってほしい

※平成26年11月から翌年10月までに満1歳を迎えた元気な赤ちゃんたち

人のうごき

10月末現在・()は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,784(-17)	3,142(-4)	3,642(-13)	3,073(-13)
うち 65歳以上			
2,662(4)			

※掲載の赤ちゃんは10月31日現在で当麻町に住民票のある平成27年8・10月生まれの子どもたちです(町広報撮影)。

町長室の窓から

⑬ 『田中正造のゆうき』を
今に伝える6年生

秋の収穫作業も終りを告げ、冬を迎える準備の気ぜわしさに季節の移ろいを感じる今日この頃、過ぎ去りし一年を思い返すのもこの時季である。国は大きなうねりの中で、三本では足りず、更に三本の矢の準備を進めている。TPP交渉での大筋合意は、農業と経済界との利害が入り組み、どう国益につながるのかわからない。安全保障関連法は、いくら議論が進んでも国民の理解は深まらず、平和と戦争かの二極論化になってしまった。東京オリンピック誘致成功の

平成の大合併で町村が脅かされ、地方交付税の大幅削減により行財政改革まったなしに追込まれた。かつ郵政民営化をはじめとする大きな課題を乗り越えてきたが、今日ほど国論を二分する課題が集中することはなかった。過日、当麻小学校の学習発表会で、「田中正造くゆうき」が6年生により演じられた。足尾銅山鉱毒事件(日本初の公害事件)を告発した政治家であり、渡良瀬川沿いの人々を救うため、国会議員という職を投げ捨て一生をささげた姿を、生徒は実に熱く演じていた。

喜びもつかの間、一度決定されたエンブレムに盗作疑惑が生まれたり、新国立競技場のずさんな計画や予算の発覚により、おのおの白紙撤回の憂目に遭ってしまった。あの「おもてなし」が、涙声に聴こえてならない。追討ちをかけるように、マンションをはじめとする杭打ち工事の、データ偽装問題まで発生してしまった。世界に誇る、勤勉で誠実な日本の姿が崩れていくようにやるせない。思い返せばこの10年間、大きな動きがあった年月でもあった。

クライマックスは、「天皇への直訴」である。当時は天皇への直訴は法律上「死刑」であり、田中正造の真に命を賭けての行動は、演じる生徒全員の魂を捕えたことと思う。「二年先を見たら花を植え、十年先を見たら木を植え、百年先を見たら人を育てるといいます」胸を張り、強い気持ちで訴える言葉は心に響く。食育、木育、花育を基本としてまちづくりを進める当麻町。地方創生、そのものを問う重い言葉である。



ケーブルテレビとスマホのセットがおトク

ポテトとスマホで 家計を節約

データ定額10/13いずれかのご加入の場合、
最大割引額アップ!

最大 **2,000** 円/月割引
※永年934円/月+最大2年間1,066円/月割引

auスマートバリュー

auへのお申し込み必要

auスマートフォンの
ご利用料金から
最大2年間

毎月 **¥1,410** OFF!
※税抜 ×ご家族の人数分

<データ定額5/8、LTEフラットご加入の場合 (永年934円/月+最大2年間476円/月)>

※ポテトサービスとau携帯電話のご契約者が同一姓・同一住所の場合、お申込みいただけます。※お申込み翌月から割引適用となります。※「auスマートバリュー (R)」は、イーエムシー株式会社の登録商標です。

●その他の条件など、詳しくはポテトまたはauショップ店頭スタッフにご確認下さい。

好評
受付中

auスマホ・
タブレットも!

旭川ケーブルテレビのサービスとauスマホをセットで、毎月の利用料がおトクに。



auスマートバリュー適用サービス



インターネット
光ハイブリッド120コース +
光100※コース
※旭川市(神居地区のみ)・東川町・愛別町・鷹栖町



KDDIとポテトが提携した固定電話

ケーブルプラス電話

- 基本料金・通話料がおトク!
- 今お使いの電話機・電話番号そのままOK※1



対象のデータ(パケット)
定額サービスご加入

auスマートバリュー対象コース



インターネット
光ハイブリッド120/光100
5,000円(税込5,400円)



ケーブルプラス電話
1,330円(税込1,436円)

セット割引
-810円
(税込-875円)

月額利用料

= **5,520** 円(税込 **5,961** 円)

ネット120M



ケーブルプラス電話



ケーブルテレビ

充実の
71ch!

セット割引
-1,850円(税込-1,998円)

月額
利用料

= **8,280** 円(税込 **8,942** 円)



無料パソコン講座 当麻

会場：当麻町公民館
「まとまーる」

Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

11月

17日(火)

〈年賀状作成講座〉を開催します。Microsoft Office ソフトのWord(ワード)やExcel(エクセル)の基本的な操作をしながら、年賀状に必要な機能を覚えていきましょう。



地域に「貢献・密着・活性化」

旭川ケーブルテレビ株式会社

〒070-0058 旭川市8条西2丁目
営業時間/9:00~20:00(土・日・祝日も営業)

●お問い合わせ
お申し込み先

TEL **0166-22-0707**

●新規加入の
お申し込み専用

TEL **0800-080-0707**

050のIP電話、携帯電話からのご利用はできません。